

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	35° 48′ 12″		
				経度	137° 34′ 14″		
牙ヶ沢橋 (フリガナ)キバガサワバシ	村道第1号線	王滝村					
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
王滝村	2016.10.19	河川	無	一般道	三次	上水道-王滝村	

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)				点検者	株式会社 長野技研	点検責任者	吉原潤一
点検時に記録				措置後に記録			
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁	Ⅰ					
	横桁						
	床版						
下部構造		Ⅱ	ひびわれ	径間1 下部工 01 写真-8			
支承部		Ⅰ					
その他		Ⅱ	排水装置:土砂詰り	径間1 排水装置101 写真13			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)		点検時に記録	措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	下部構造にひびわれ、排水装置に土砂詰りが生じている。	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
Ⅱ	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。			

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員		
2000年	14m	7.0m		
			起点側	終点側
				

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

下部構造【判定区分： Ⅱ 】	その他(排水装置)【判定区分： Ⅱ 】
写真 8  径間 1 下部構造 01 ひびわれ	写真 13  径間 1 排水装置101 土砂詰り
【判定区分： 】	【判定区分： 】